

市川ナショナル(N)チーム結成規程

令和6年4月
市川市バドミントン協会

定義 本年度の市川市民を代表するトップレベルの選手集団。愛称を「Nチーム」とする。また、構成する当該代表選手を「Nメンバー」と称する。

条件

1. 本協会登録会員であること（育成枠、小学生を除く）
2. 市川市内に住民登録のあること
3. N練習に参加できること

目的 1. 強化練習

NチームのNメンバー（以下「Nメンバー」と略）は、ハイレベルのチーム練習の中で互いにライバルとして競い、個人の技術を向上させ、かつチーム力（団結心）を培う。

また、一般選手は、育成枠及び小学生の練習相手を担う。

2. 大会参加（「市川市代表選手派遣大会における選手選考規程」参照）

①千葉県民体育大会、②市川 Special 大会、③松戸アザレア杯

④千葉県郡市リーグ大会、⑤千葉県総合選手権

（②は全員参加、①・③・④は指名参加、⑤は自発的参加）

3. 精神…「夢を追いかける(た)者は、また夢を与える人でもある」

Nメンバーは、市川市に係わるバドミントン活動の場においては、運営に積極的に協力し、会員から親しまれ尊敬されるよう努める。

（市川Sオープン、春秋個人戦、夏冬団体戦、混合戦の各大会及び市内外にて開催される関連大会に積極参加）

Nメンバーは、個人差はあっても市川を愛する気持ちを持ち、己の向上だけでなく、会員や後進の指導に積極的に協力する。

（各種講習会、スポーツ教室に積極的に協力）

構成 ●一般：年齢に関わらず「下記I」の方法により選考された者

●シニア枠：40歳以上で概ね市民大会2部以上レベル（50歳以上の場合は3部以上レベル）相当で、当該年齢世代において優秀な成績を残せるよう努力するとともに、向上心を有する者（申出制※人数は役員判断により決定する）

●育成枠：概ね中学生以上22歳未満（申出制または理事長、担当副理事長（以下「役員」という。）による指名制）で、役員判断により将来性が高く評価され、今後の市川市に貢献出来る可能性を有する者（男女各5人程度）

I. Nチーム一般メンバーの選考方法

男女各 15 人程度を下記のとおり、大会結果を基に選考枠内でメンバー入りを承認する。

- ・前年度秋季市民大会（シングルス）上位者より 1～2 人。
- ・ 〃 秋季市民大会（ダブルス）上位者より 1～2 組。
- ・前年度市民ダブルス大会上位者より 1～2 組。
- ・前年度混合ダブルス大会上位者より 1～2 組。
- ・本年度春季ダブルス大会上位者より 1～2 組。
- ・本年度代表選手最終選考会上位者より 1～2 組（シングルスを含め、2～6 人）。

※以上の選考で総数に不足がある場合には、上記各大会の成績を総合判断して人員を補充する。

下記の実績を持つ選手、又は同等以上の実力と認められる選手は、随時メンバー入りを承認する。

- ①過去 10 年における全日本総合選手権、または国体の出場経験者。
- ②直近の全日本社会人選手権、全日本学生選手権（個人戦）、または関東総合選手権において、ベスト 32（関東総合選手権はベスト 8）以上（3 勝以上必須）。
- ③直近の全日本社会人千葉県予選、国体千葉県予選、または千葉県総合選手権（個人戦）において、ベスト 4 以上（3 勝以上必須）。

II. その他

- ・Nチームは第 1 回練習日に結成し、郡市リーグ大会（または当該年度最終練習日）をもって解散する。
 - ・一般メンバーは全練習に参加することを原則とし、ジュニアは各連盟理事の指示、及び学生育成枠については役員の判断により練習に参加することができる。
 - ・練習日程については、別途決定する。
 - ・ビジターは役員の判断で受け入れる。参加費は無料。ただし、有料（700 円）とする場合あり。なお、前年度 N メンバーについては、練習参加を随時可能（無料）とする。
 - ・一般メンバーについては、個人戦本大会（春季ダブルス大会、秋季シングルス大会、同ダブルス大会、混合ダブルス大会）の参加ランクを 1 部（混合ダブルス大会は 1 部または 2 部）とする。ただし、大会当日において満 40 歳以上の者については、2 部（混合ダブルス大会は 3 部）エントリーを認める。
また、サマーオープンについて、県民体育大会出場者レベルは参加ランクをスペシャルランクとし、その他は 1 部エントリーを認める。
- なお、エントリー適正の判断については、いずれの大会も原則として競技委員会において最終的な決定を行い、代表選手という特性上、変更もやむなしとする。